

## 本時のねらい

・憲法が保障する平等権、自由権、社会権についてまとめ、説明することができる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・Microsoft PowerPoint を用いて、「音声とイラスト」で権利についてまとめ、解説させる。
- ・他者に伝えるためには、正しく深い知識が必要になる。解説原稿を考える中で、「検索・まとめる」という活動を自然と何度も繰り返すので、一斉授業で学習する内容以上に深い知識を。
- ・Microsoft Teams で共有でき相互評価することで、他者に伝えるためにどのような工夫が必要かを考えるための活動時間を確保する。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・タブレット端末 ・ペイント 3 D ・Microsoft Teams ・Microsoft PowerPoint ・大型提示装置

## 本時の展開（全7時間計画：6時間目）

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○本時の流れの説明 ・学習内容と活動順、端末操作の方法を確認する。 ・前時で行った「権利についてまとめたワークシート」を確認する。	・Microsoft PowerPoint で大型提示装置を用いて説明する。
展開 (分)	○ワークシートでまとめた内容を基に、イラストを作成する。 ・Microsoft PowerPoint、ペイント 3 D、手描きなどの方法でイラストを作成する。 ・手描きの場合は完成したイラストを写真に撮り、Microsoft PowerPoint でスライドに貼り付ける。	・イラストの作成にあたって、手描きやペイント 3 D、Microsoft PowerPoint で作成するなどの選択肢を増やすことで、個別の状況に合わせることができる。
まとめ (分)	○イラストに対応した解説音声を録音する。 ・Microsoft PowerPoint のスライド上で録音を行う。 ○Microsoft Teams にて作品を提出する。 ※次の時間で作品を共有し相互評価を行う。	・録音方法の説明は、Microsoft Teams 内に動画で残しておき、生徒は困ったときにいつでも見直すことができるようにする。 ・班ごとにフォルダを分け、班の他の作品を見て学びやすいようにする。

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真 1 : イラスト作成をおこなっている場面

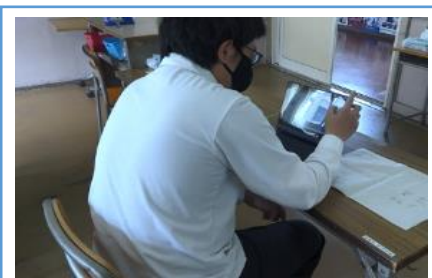


写真 2: 録音機能を使用し、録音している場面

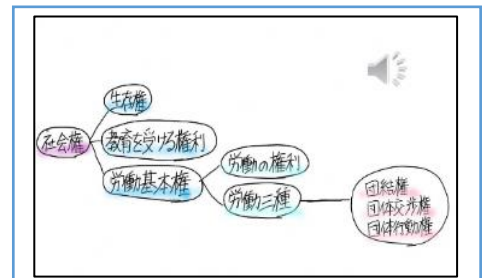


写真 3: 生徒が作成した PowerPoint

## 児童生徒の反応や変容

- ・録音を行うことで、普段文章ではなかなか表現できない生徒も、豊かに表現をすることができていた。
- ・あらかじめ文章を考えてから録音を行うため、学習内容への理解度が深まった。
- ・文字や言葉で学んだ内容をイラストで表現する際に、学習内容を自分なりに深めるため検索機能で調べ学習をする生徒が多く、普段以上に深く学んでいる様子が伺えた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・何度も説明をやり直すことができる録音機能を活用したことで、納得するまでわかりやすい解説を行おうと生徒自身で試行錯誤する姿が見られた。学習内容への理解を深める際には効果的であると感じた。
- ・イラストでの表現を行うためには、対象を理解しイメージをする必要があるため、何度も復習して理解を深めようとする姿勢が見られた。
- ・提出された音源は、教員にとっても何度も聞きなおすことができるので、表現に間違いがあった際には個別に声をかけ、指導することができた。